

令和3年度後期 学群教育改善計画

学 群 名	食産業学群
学 群 長 名	井上達志

1ー(1). 授業評価アンケート結果を踏まえ、学群で改善すべき重点課題とその理由について3つ挙げてください。
 ※なお、前回から継続して同様の課題を記載する場合は、冒頭に「継続」と記載してください。

①	課 題	各問のすべてあるいは大部分において全学の平均を大きく下回る特定の科目が見受けられる。
	理 由	効果的な教育がなされていない可能性がある。
②	課 題	週当たりの授業外の学習時間が全学の平均値よりも大幅に上回る科目が見受けられる。
	理 由	全般的に学習時間が少ないが、特定の科目が過大となりバランスが取れていない。
③	課 題	「暗記＝勉強」との考え方から抜け出せない学生がいる。匿名でなければ授業に対する質問やコメントを出せない。
	理 由	大学で学ぶことの根本的な意義が理解されていない。

1ー(2). 上記のそれぞれの課題を解決するための取組と、それらの取組を具体的にどのように進めていくか書いてください。

①	当該科目の担当教員がアンケート結果を認識しているか、また、何が問題となっているか、アンケートにある各項目についてどのように改善していくかそれぞれ確認を行う。
②	学習時間が全学の平均を大きく下回る科目については、予習・復習、課題についての見直しを要請する。また、同じく過大である科目については過度の負担となっていないか検証をお願いするとともに、問題があれば改善するよう要請する。
③	科目の性質によっては基本的事項を暗記する場合も多々あるが、可能であれば事象に対しての考え方や概念を求めるような授業の組み立てができないか検討を要請する。大学の授業において双方向性を担保する上でのディスカッションの必要性等を入学時ガイダンスやスタートアップセミナー等で強調して説明する。

2ー(1). 各科目の授業改善計画から、授業実施・授業改善の良い事例を挙げてください。

○授業外の学習時間について、授業中に示す資料を受講者それぞれが読み込むことを想定していたが、実際にはそのような学習が行われていなかったようです。読むべき資料を示すだけでなく、それを踏まえた課題を提示したり、ディスカッションをさせたりするなど、授業外の学習がなければ授業内の学習が成立しないような設計を行っていきたいと考えています。例えば、配布資料に関する考察を求めるレポート課題や、事例の収集と共有、これらを元にしたディスカッションなどの実施を検討したいです。

○毎回受け付けていた質問に対して、講義時間の関係上、十分に答えることができなかったため、来年度下記の項目について継続的に取り組む。

- ・ 考えさせる小テストの継続
- ・ 分かりやすい資料の作成（よりバージョンアップする予定）
- ・ 全員プレゼンテーションの実施
- ・ 最新の情報の提供（特に映像資料）

2ー(2). 上記の事例を学群の中でどのように共有して教育改善につなげていくか書いてください。

上記の課題を解決する上で、例えば、学群FDや教員会議で共有して参考としてもらい、各教員の授業に対する工夫やスキルアップを要請する。